

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科

ビジネススクール(経営戦略専攻)

「企業経営戦略コース」入学試験  
筆記試験(小論文)過去問題(2)

(注意事項)

- 監督者から試験開始の指示があるまで、問題用紙の内容は見ないでください。
- 試験場においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- 机の上には筆記用具、受験票、時計のほかは置かないでください。  
それら以外の物はカバンに入れ、床の上に置いてください。
- 筆記用具および時計は、計算機能や翻訳機能などを組み込んだ物の使用は認めません。時計のアラームは解除し、携帯電話等は電源を切ってください。
- 不正行為者は試験を無効とします。

問題 以下の文章を読んで、下記の〔問1〕と〔問2〕について論述しなさい。

近年、経営学においてはVUCA時代という用語が頻出するようになっている。VUCAとは4つの英単語の頭文字を組み合わせた用語である。

VはVolatilityである。この用語は環境が急速に大きく変動することを意味する。UはUncertaintyで、これは環境変化の原因と結果、つまり因果関係は明確なのであるが、その環境変化の発生確率が分からない状態を意味する。CはComplexityという単語であり、環境変化の因果連鎖が複雑すぎて、分析が容易ではないことを示す。最後のAはAmbiguityという単語である。この言葉は曖昧さを意味する。つまり、いま環境が変化しているのであるが、それを察知することが困難な状態を意味している。

現在、われわれが直面しているコロナ禍もまさにVUCA時代の環境変化である。コロナ禍を「VUCA+ブラックスワン(=ありえないことが発生すること)」と表現する論者も存在する。このようなVUCA時代にあっては、経営戦略や個人のキャリア戦略も従来から定石となってきたフレームワークに頼ることは困難になってきていると考えられている。

〔問1〕VUCA時代における経営戦略の在り方について、自身の見解を論述しなさい。

〔問2〕VUCA時代における個人のキャリア・プランの在り方について、ご自分の見解を披瀝しなさい。

以 上